

10・31狭山-11月国際共同行動へ

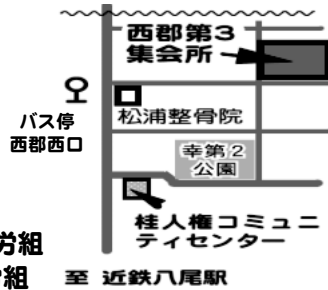


9月29日東京高裁包囲-要請行動に決起

10・31全関西狭山集会

■10月31日(月)
午後7時～
■八尾市西郡
第3集会所

主催:全国水平同盟/関西労組
合交流センター/八尾北労組



■東日本狭山集会
10月29日(土)午後7時～ 全水道会館
■広島狭山集会
10月29日(土)午後2時～西地域交流センター

11・6東京-11・12~13ソウル 国際共同行動

◎11月5日(土) 国際連帯集会
午後1時 千葉市商工会議所14階ホール
◎11月6日(日) 全国労働者総決起集会
正午 東京・日比谷野外音楽堂
◎11月12日(土)、13日(日)
韓国ソウル 労働大改悪阻止!

民衆総決起・労働者大会
呼びかけ/国鉄千葉動力車労働組合/全日
建連帯労組関西地区生コン支部/全国金属
機械労組港合同/民主労総ソウル地域本部



10月19日の鉄道労組の決起大会。パククネ打倒へ無期限ストを闘う戦闘宣言を発した

日本でも、安倍政権による「働き方改革」と称する労働法制改悪

動労千葉の30年の闘いにこっぴど

外注化阻止 労働法制改悪粉砕、

切迫する日・米・韓による朝鮮侵略戦争・核戦争を国際連帯と階級の労働運動の力で、始まる前に阻止しよう。

民主労総は、パククネ政権による労働改悪に反対して第2次ゼネストに立ち上がっています。鉄道労組の無期限ゼネストは一ヶ月を

世界は革命情勢だ! 民主労総ゼネストと連帯して闘おう!

また、昨年10月の京大反戦ストを闘った4学生への処分撤回を求めて、10月3日、キャンパス内での集会禁止策動をはね返す大集会を勝ちとり、第2波ストに突撃し

また、昨年10月の京大反戦ストを闘った4学生への処分撤回を

動労千葉は、一方で87年国鉄分割民営化の際に動労千葉組合員を

これに対して、動労千葉のストライキを先頭に、職場から戦争と労働法制改悪に対する反撃が開始

2018年を前に膨大な労働者が解雇されようとしています。

とりわけ労働契約法の、5年以上継続勤務した場合の「無期雇用転換ルール」を逆手にとつて、

攻撃がかけられています。安倍のいう「同一労働同一賃金」とは、正社員の賃金を非正規職並みに突き落とし、「正社員ゼロ」総非正規職化と首切り自由の社会を生み出す攻撃です。

また、昨年10月の京大反戦ストを闘った4学生への処分撤回を求めて、10月3日、キャンパス内での集会禁止策動をはね返す大集会を勝ちとり、第2波ストに突撃し

また、昨年10月の京大反戦ストを闘った4学生への処分撤回を

動労千葉は、一方で87年国鉄分割民営化の際に動労千葉組合員を

これに対して、動労千葉のストライキを先頭に、職場から戦争と労働法制改悪に対する反撃が開始

2018年を前に膨大な労働者が解雇されようとしています。

とりわけ労働契約法の、5年以上継続勤務した場合の「無期雇用転換ルール」を逆手にとつて、

攻撃がかけられています。安倍のいう「同一労働同一賃金」とは、正社員の賃金を非正規職並みに突き落とし、「正社員ゼロ」総非正規職化と首切り自由の社会を生み出す攻撃です。



全国水平同盟

全国水平同盟の旗の下に団結しよう
連絡先: 八尾市高砂町3-85-6
電話・FAX: 072-991-7729
ブログ <http://nisigoorisibu.cocolog-nifty.com/blog/>
Eメール: zensuidomei@yahoo.co.jp 2016/10月25日発行

の筆跡から、「脅迫状」は石川さんが書いたものではないことも明らかになっていす。石川さんは無実です。

狭山闘争は新自由主義との最前線の闘い

1974年10月31日、東京高裁・寺尾裁判長が石川一雄さんの無実の血叫びを踏みにじって無期懲役判決を出してから42カ年を迎えます。石川さんは1963年、国家権力により狭山事件（女子高校生誘拐殺人事件）の犯人にデッチあげられました。狭山闘争は、裁判の再審を実現し、石川さんの無罪をかちとる闘いです。また、資本が労働者階級を分断し、団結を破壊するための「武器」である部落差別をうち破り、団結をよみがえらせる闘いです。

70年代狭山闘争は、安保・沖縄、国鉄闘争を発展させる闘いとして爆発しました。狭山闘争の最大の核心は、部落差別による分断を打ち破る労働者階級の総決起を生み出したことにあります。この石川さんの闘いと狭山闘争に対する恐怖と反動こそ寺尾・無期懲役判決です。

今日、石川さんの53年間にわたる国家権力との不屈・非妥協・非和解の闘いを核心とする狭山闘争は国鉄闘争と一体でゼネストに向かう階級的労働運動の闘いであり、新自由主義



1974年10月31日高裁判決当日、日比谷公園を埋め尽くした10万余の労働組合学生市民

の労働組合つぶし、団結破壊を打ち破る最前線の闘いです。

連合の狭山闘争解体策動許すな！石川さんの最終意見陳述を共同綱領として闘おう

2011年12月、連合が開始した「人権フォーラム」は、石川一雄さんと北朝鮮による拉致被害者を同列に扱い、狭山闘争を「人権救済」運動におとしめ、排外主義をあおる手段にしようとするあくどい意図をもっていました。狙いは、国家権力とは非和解の狭山闘争の核心を解体し、連合傘下で狭山闘争を担う日教組と自治労を翼賛勢力に変質させ、戦争に動員することだった。

この狭山解体策動をうち破ったのが、昨年9月の全学連を先頭に国家権力と激突して闘われたた安保国会闘争です。石川さんは安保戦争法の強行成立の直後、自身のホームページで1974年9月26日の第二審公判での最終意見陳述を公表しました。陳述は「狭山事件は権力犯罪」「検察は……ブルジョアジーの利害を代表している」と弾劾しています。狭山闘争がブルジョア国家との闘いであり、労働者階級を分断する攻撃との闘いであることを鮮明にし、戦争・改憲を進める安倍政権の狭山闘争解体攻撃を根底から粉碎する石川さんの力の限りのアピールを發したのです。

職場地域から再審開始せよの声上げよう

9月29日、全国水平同盟杉並支部と動労千葉・動労水戸を軸とする労組交流センター



10月2日住宅追い出し反対！崇仁診療所廃止反対！で決起集会在勝ちとられた



高槻市の植木団地追い出しの不当性を暴き出した8月24日植木団地裁判闘争



10月12日西郡支部・八尾北労組を軸に指定管理者反対！道路建設反対抗議申し入れに決起

に結集する労働組合・労働者は、東京高裁に下山鑑定を中心に「ただちに狭山裁判の事実調べと再審開始、検察への全証拠の開示命令を行え」と要請行動に決起しました。石川さんの陳述を読んだ支部員は、「国家権力の部落差別犯罪IIでつち上げにぞつとする、ウソとだましと脅し、やつてることは今も同じ、支配者は自分たちの保身のために部落差別をあおるやり方は許せない」「権力犯罪を我々が裁こう」と怒りの声を上げています。証拠開示によって石川さんの無罪が明らかになった。1971年沖縄闘争を闘ってデッチ上げ殺人罪弾圧を受け、42年間獄中で再審を闘う星野文昭さんの闘いと一体で、全証拠開示せよ、事実調べを行え、再審開始せよ、の声をまきおこそう。

既成解放運動と決別し全国水平同盟結成

新自由主義による賃下げ・首きり、住宅追い出しなどのすさまじい生活破壊・部落の共同体の破壊、民営化・更地化攻撃！このままでは生きていけない状況に対し、

争の全国組織II全国水平同盟を結成しました。2014年8月、西郡支部8家族に対する住宅追い出し強制執行攻撃を打ち返し団結を守りぬいた闘いは、部落解放運動を労働組合の階級的団結でたたかいてぬく画期的路線を打ち立てました。高槻支部・植木団地労組の結成、京都・崇仁支部準備会の結成、東三条の合流へと組織拡大しています。さらに奈良市自治体労働者の民営化反対の闘いと結びつき前進しています。

全国水平同盟の旗の下に結集して闘おう

西郡では、来年4月から市営住宅への指定管理者導入、民営化・更地化に反対し、八尾市自治体労働者の解雇・総非正規職化反対の闘いと一体で、ムラぐるみの新たな住宅闘争に立ち上がっています。「予防医療」を掲げ地域の拠点として闘う八尾北医療センター・労組の闘いと一つになって絶対反対で闘う西郡支部のように闘おう。更地化反対の最前線として京都・崇仁診療所廃止反対の署名に全国で取り組もう。